情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

パネルディスカッション

情報セキュリティ大学院大学　教授
原田要之助

1

パネルディスカッションについて

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- パネリスト
  - 相川　成周（日本大学　総合学術情報センター）
  - 藤村　丞（福岡大学　総合情報処理センター）
  - 吉田　和幸（大分大学　学術情報拠点情報基盤センター）
  - 宮下　夏苗（北陸先端科学技術大学　情報科学センター）
  - 内田　仁史（株式会社セールスフォース・ドットコム）
- パネル司会
  - 原田　要之助（情報セキュリティ大学院大学）

2

相川　成周（日本大学　総合学術情報センター）さまの発表から

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- クラウド（Google)を利用して開発期間の短縮とスタッフの運用面での稼働が楽になった
- クラウドはサービス提供のリスクが低い
  - 失敗しても深みに入る前に撤退できる
  - クラウドを自分の好みにできる
- クラウドのセキュリティ面での工夫
  - データをクラウドに閉じ込めることで漏えいのリスクを減らせる
  - メールソフトでPOPで外にださない
- 導入にあたっての苦労
  - 反対する先生へのPR
  - 学生が利用していない

3

藤村　丞（福岡大学　総合情報処理センター）さまの発表から

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- クラウドの検討
  - アカウント数に応じての料金→高い（22,000のコストは高い）
- 長所
  - 統合認証システムとの連携ができた
  - 導入と保守コストを低減：ログ収集がなくなった
  - アカウントの設定の質問程度、あとはなし
- 短所
  - 導入当初のトラブルがあった
  - サービスがクラウドにあるので手が出せない
  - いつサービスをやめられるかの不安がある
  - 自前のミスの可能性への対応が必要
  - 統計情報は得られていない

4

吉田　和幸（大分大学　学術情報拠点情報基盤センター）さまの発表から

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- システムの統合化のメリット
  - サーバ数が減少
- 見える化
  - 省エネ（電力、サーバ室温度）
  - 利用状況（PCの稼働向上、ソフトウエアの稼働向上）
- クラウドについて、よくわからない。反対ではない

5

宮下　夏苗（北陸先端科学技術大学　情報科学センター）さまの発表から

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 効果
  - リソースの大幅な削減（電力、サーバ数）、稼働率の向上
  - ユーザメリット（サーバ不要、アップデート自動化）
- 問題点
  - 商用ソフトウェア、システム保守に要するライセンス費用
  - 保守サポートが高コスト
  - 仮想化の問題

6

進め方

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

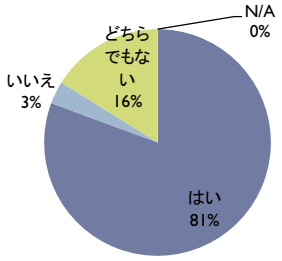
- フロアアンケートの紹介
- 原田がプレゼンと問題提起（約7分程度）
- 候補テーマの提示
  - 3つのテーマを取り上げる
  - パネリストに一人3分程度で、答えていただく

7

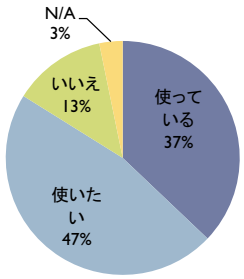
フロアへのアンケート

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 1．クラウドサービスを知っていますか（他人に説明できますか）？
  - 「いいえ」は3%、どちらでもないが16%
  - 81%の方がクラウドをよく知っています。



- 2．クラウドサービスを使っている･使いたい、のどちらかですか？
  - 「いいえ」は13%であり、
  - クラウドを使っているのが37%、使いたいが47%



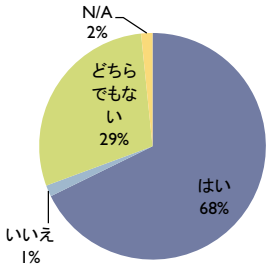
8

フロアへのアンケート

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

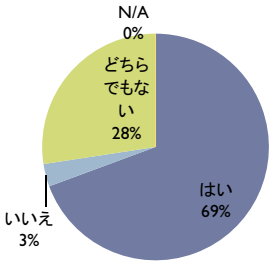
- 3. クラウドサービスは今後の主流になると思いますか？
  - クラウドが主流となると考えている人は68%
  - どちらでもないが29%で、いいえは1%

  →クラウドは今後の主流と考えている人が多い



- 4. クラウドサービスは、IT の支出を節約できると考えていますか？
  - クラウドでIT支出を節約できると考えている人は68%
  - どちらでもないが29%で、いいえは1%

  →クラウドは経費節約になると考えている人が多い



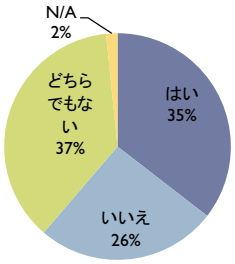
9

フロアへのアンケート

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

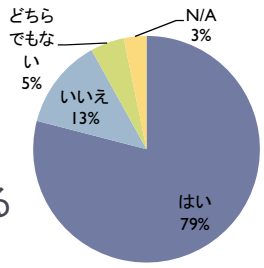
- 5. クラウドサービスには、経費よりもサービス品質を求めますか？
  - クラウドに品質を求める人は35%
  - どちらでもないが37%で、いいえは26%

  →クラウドの品質については、意見が大きく割れている



- 6. クラウドサービスについて、ビジネス的な懸念（事業者がサービスを止めるなど）を持っていますか？
  - クラウドにビジネス的な懸念を持つ人は79%
  - どちらでもないが5%で、いいえは13%

  →クラウドのビジネス的な懸念を払しょくする必要がある

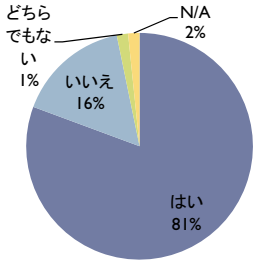


10

フロアへのアンケート

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 7. クラウドサービスについて、データが他国に保存されるようなことを考えたことはありますか？
  - 他国に保存することがあると考えている人は81%
  - どちらでもないが1%で、いいえは16%



→クラウドでは、海外にデータを保存することがあると考えている人が多い

11

パネルディスカッションのテーマ案

12

1．クラウドを導入のメリット

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 1．クラウドを導入する際に考えたメリットは、想定通りでしたか？
- （内田さんには、大学や公的機関などが考える一番のメリットは何か？）

13

2．クラウドの運用・保守の異なる点

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 2．クラウドを運用・保守する中で、従来と大きく異なる点は何か？（例えば、保守の工数が激減したとか）
- （内田さんには、お客さまからのレスポンスの中で、運用保守で言われるのは何が多いか？）

14

3. クラウドを導入する際の懸念

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 3. クラウドを導入する際に考えたもっとも大きい懸念は何か。それは、導入後、解決したか？
- （例えば、仮想化技術が使えるのか、ヘビーユーザに利するだけにならないかなど））
- （内田さんには、お客からの懸念として、何か一番大きいか。それへの対応はどのようにしているか？）

15

4. クラウドの導入

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 4. クラウドの導入にあたって、ビジネス的な懸念（倒産によるサービス停止や囲い込み）や法的な懸念（データが海外に出る可能性や個人情報への対応など）について、どのような割り切りをしたか？
- （内田さんには、お客からに対して、ビジネス的な懸念や法的な懸念に対して、どのように説明しているか？）

16

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

事前質問から(No.1)

- クラウドシステムは、複数の大学で共同開発及び運用が可能か？
  また、経費削減につながるものなのか？

17

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

事前質問から(No.2)

- Google For Educationは初期段階4年が過ぎると課金の流れにいくことが予想されるか？
  包含数が適度に多いユーザーと、包含数が極度に多いユーザーとでは、どちらがGoogleなどの企業に歓迎されるのか？
  無料で利用を普及させて、何の情報をユーザーから吸い上げて、何に生かしているのだろうか？
  ・・・というようなところにも興味があります。

18

パネルディスカッションの実施

19

1．クラウドを導入のメリット（上司に何を伝えるとよいのか）

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 1．クラウドを導入する際に考えたメリットは、想定通りでしたか？
- （内田さんには、大学や公的機関などが考える一番のメリットは何か？）

20

2. クラウドの運用・保守の異なる点

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 2. クラウドを運用・保守する中で、従来と大きく異なる点は何か？（例えば、保守の工数が激減したとか）
- （内田さんには、お客からのレスポンスの中で、運用保守で言われるのは何が多
いか？）

21

3. 複数の大学でクラウドを利用できるか（事前質問より）

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- クラウドシステムは、複数の大学で共同開発及び運用が可能か？
また、経費削減につながるものなのか？

22

情報セキュリティ大学院大学
INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

本日は、熱心なパネル討論、フロアからの参加
など、有意義な議論ができました。
ありがとうございました

本日の議論を参考に、クラウドに取り組んで頂ければ
幸いです

パネル司会　原田

23